

大阪城

2024

9/19

(木)

14483

号

全港海
西成分
会

2147
6647-
4947

残暑もあと少しで、来週ぐらからは秋風が吹くかと思しけにすま所まで。自然は動いてきて、地上の社会の方は、政治が展開されてきて、

野党・立憲民主党と与党・自民党の党首、トッポを決める。身内・議員たちの競争が佳んでいきます。9/23には立憲党、9/27自民党、それぞれトッポが決まり、新しい舞臺に話は佳んでいくのだろう。

ところで、日本は今後、どのようなようにして、みんなが食糧を食っていくのだろうか。食糧が国内・自前でできるのは4割以下で、コメも不安定になってきた。魚も海がおかしくなってきた。魚は養殖でつくり、それの中や陸上での魚、養殖になっている。スーパーなどで、魚、うなぎ、食糧も、裏の説明書を見ると、ほとんど国産はなく、中国、韓国、タイ、ラオス、ベトナムとか、海外にたよっている。電機、機械、おも

トントン、国産がなくなり、自動車もEV、電機、自動車も、トッポではない。政治も、実際の執行は官僚・公務員たちが実行するが、公務員システムが社会や時代とズレてきている。転換期であります。

9/23(月)は、休日のため、「大阪城」は休みます。

よろしくお願ひします。

現金求人大幅減・対前年比・前月比ともに さすがに38度越えの熱暑の建設現場は敬遠されたようです。

8月の 地域求人数 (速報値)		対前月 増減比	対前年 同月 増減比
現金 (日払い)	12,964	-15.3%	-11.5%
契約 (延べ数)	12,074	1.7%	1.2%
高齢者清掃 ほか	4,800	-4.1%	-4.0%

「仕事が減っている」のか「仕事に行く労働者がへっている」のか今年のセクターの求人は2ヶタの落ち込みになっています。常用さんが現場に出たがらない「代打要員」として当てにされできないわけですが、さすがに常時35から38度のが状態で、屋外の照りかえしということなら冗談抜きで「命」にかかわります。涼しくなるのを待つしかないかもしれません。

10月1日、大坂の最低賃金が50円上がって1114円になるにあたってそれ以下の業者があれば指導するといっています。

西成労働福祉センターだより